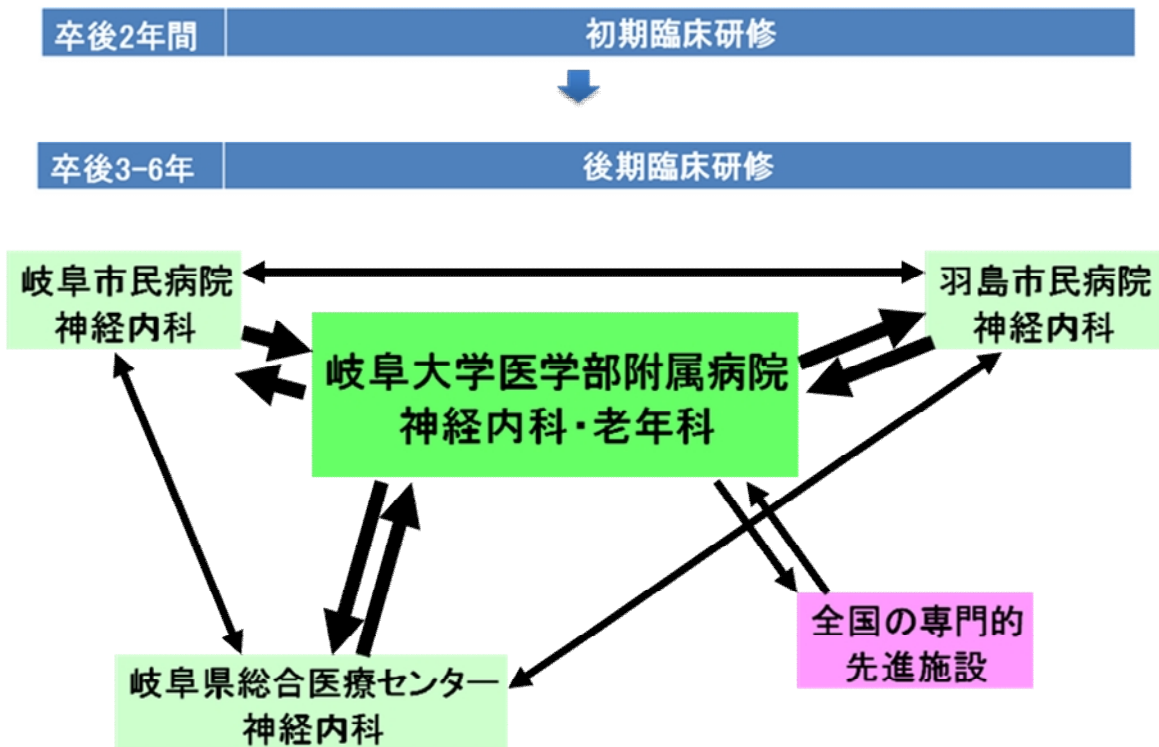


神経内科コース(神経内科・老年内科)

(1) コースの全体像

高齢社会においてオールラウンドな臨床能力とリサーチマインドをもった神経内科専門医を育成する。岐阜大学神経内科・老年内科および関連施設での臨床研修を通して、内科学会認定医を取得し、神経内科専門医としての診断、治療、ケアに関する知識・技能・態度を学び、日本神経学会専門医試験に合格できる実力を身につける。さらに後進医師やコメディカルスタッフの指導ができるように研鑽をすすめている。希望者は症例に関連する臨床・基礎研究にも携わることができる状況にある。また大学院博士課程に入学し臨床研修と平行して研究をすることもできる。コースの一部はリハビリ学会，内科学会，老年医学会等の専門医を目指す医師の短期研修(3ヶ月～1年に)にも開放されている。

神経内科研修の概要図



(2) コースの概要

大学病院・ 医療機関名	診療科 名	専門分野 名	指導者 数	目的	養成(受入) 人数	期間
岐阜大学医 学部附属病 院	神経内 科・老 年内 科	神経内 科学・老 年 学	5名	臨床神経学研 修, 神経救急研 修, 認知症研 修, 神経難病ケ ア指導研修, 臨床・基礎研究	4名	4年
岐阜県総合 医療センタ ー	神経内 科	神経内 科学・脳卒 中 学	3名	臨床神経学研 修, 脳卒中研 修, 神経救急研 修,	2名	4年
岐阜市民病 院	神経内 科	神経内 科 学	2名	臨床神経学研 修, 脳卒中研 修, 神経救急研 修	2名	4年
羽島市民病 院	神経内 科	神経内 科 学	2名	臨床神経学研 修, 脳卒中研 修, 神経救急研 修	2名	4年
				受入人数	4	

(3) コースの実績

岐阜大学病院神経内科・老年科で4年間の研修を受けた6名全員が、最短期間(卒後7年目)で日本神経学会専門医となっている。さらに内科学会専門医, 老年病専門医, 人類遺伝学会専門医, 頭痛学会専門医なども輩出している。神経救急・認知症対応を含む幅広い神経内科臨床能力を持ち, 神経難病の地域ケア指導もできる神経内科専門医を育成してきた。

(4) コースの指導状況

岐阜大学病院は平成16年に新築移転され, 24時間体制の救急救命センターを備えた高度IT化病院, 難病拠点病院となった。熟練の神経内科専門医に加えて, 救急救命スタッフ, 難病専門員, 臨床検査およびリハビリスタッフによる指導が行われている。また関連施設との交流をはかり地域医療の実践を行うと共に, 臨床・基礎研究にも携わることができる状況にある。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本神経学会
資格名	神経内科専門医
資格要件	認定プログラムとしては、日本神経学会の卒後研修到達目標に準じる。 資格要件としては、①日本国の医師免許証を有する者。②卒後6年以上で受験年の5月末日において日本神経学会の会員歴が3年以上あり、初期研修を含む臨床研修を6年以上行った者、③認定内科医であること、④研修内容は、次のいずれかの条件を満たすもの：a 神経学会の認定した教育施設で3年以上、b 神経学会の認定した教育施設で2年以上と教育関連施設で1年以上、c 神経学会の認定した教育関連施設で4年以上
学会の連携等の概要	当施設は日本神経学会教育施設に認定されている。後期研修では神経内科専門医が目標であるが、研修の終わりではなく生涯研修の始まりである。さらに希望に応じ関連領域の専門医受験資格も得られるように研修する。